

庄原市立西城小学校

～知・徳・体の調和のとれた「自分」を育てる児童の育成～

<学校図書館（ひばごん図書館）の経営目標>

- 学習センターとして、「使いやすい図書館」にする。
- 読書センターとして、児童が本と出会い、「読んでみよう！」という気持ちになる環境づくりをする。
- 児童にとって、「居心地のよい図書館」にする。

使いやすい！ひばごん図書館



各書棚に分かりやすい見出しを置き、本を探しやすくしました。探すのに手間取ることがなくなり、児童からは、「どこにどんな本があるか分かりやすくなった！」と好評です。

これまでは、図書台帳と個人カードによる運営でしたが、データベース化し、バーコードによる貸し出し業務に変更しました。図書委員会の児童によるスムーズな貸し出しができるようになりました。



先進校の取り組みや、「学校図書館学びかた指導のワークシート」（全国学校図書館協議会編）を参考に、図書館の使い方や、図書館を利用した学習の仕方などについてのワークシートを作成しました。各教科でも、効果的な活用を図ります。

「ひばごん図書館ガイドブック」

【楽しい読み聞かせ】



地域の読み聞かせグループ「ダンボの会」による月1回の読み聞かせ



読み聞かせグループ「おはなしのいずみ」の立花有佐さんのブックトーク



「この本大すきの会」の絵本作家の朝川照雄さんによる、読み聞かせ



職場体験に来た、中学生による読み聞かせ



図書委員会による読み聞かせ



職員による読み聞かせ

居心地がいい！ひばごん図書館



2週間に1度、図書館の使い方や、本で調べて答えるクイズなどを「図書館クイズ」として出題しています。たくさんの児童が楽しんで参加しています。学期に1度は、図書委員会作成の題名当てクロスワードクイズなども出題されます。



学校司書による手作りの掲示もたくさんあります。季節の掲示や、新しく届いた本の紹介の掲示など、楽しい雰囲気になっています。